

2020年度 豊川サッカー協会 第5回 理事会 議事録

① 開催日時：2020年 11月 18日（水） 19：00～

② 開催場所：豊川市総合体育館 ミーティングルーム

③ 出席理事：14名/19名（理事数）

【理事会メンバー】	理事長 孫 勇一	副理事長 今泉淳	副理事長 藤島良章
1 種 中野祐仁	1 種 汪藤宏樹	2 種 今泉真樹	3 種 伊東利典
4 種 白井義之	4 種 鈴木宏始	5 種 大畑真樹	総務部 戸苺憲司
審判部 中垣 幹	審判部 出来可之	技術部 村上雄二	技術部 中村尚大
技術部 小野清隆	競技部 鈴木和彦	競技部 伊藤正裕	技術部 藤本善生
【オブザーバー】	競技委員 亀出延浩	副会長 富松隆文	理事候補 塩田健史

④ 決議および協議事項：

【理事長】 ① 豊川サッカー協会規約改定の件（組織編制変更）

・2021年度の組織編制（競技部を廃止）および理事選任の一部修正案を理事会一致で承認をした。本件は2020年度の総会にて審議を諮ることとする。

② 忘年会の件

・本年度の忘年会は新型コロナウイルスの感染拡大を考慮し、中止することとした。

③ 行政提出用の体調管理シートの提出方法に関して（再確認）

・行政指定の「体調管理シート（団体用）」の提出先は以下の通り確認をした。
提出日はいずれの会場もリーグ戦および大会当日とする。

市サッカー場：事務所、市民のスクエア・スポーツ公園：会場ポスト

④ OSGのフットサルコートの活用について

・長年、豊川サッカー協会に協力を頂いている OSG さんが新城工場にフットサルコート（2面）を新設され、社会貢献の一環として一般にも開放していることを踏まえ、協会事業（低学年およびトレセン活動）での活用を今後考えることとした。

⑤ 協会事業開催時のゴミ箱の利用に関して

・1種リーグ戦において、市サッカー場に備え付けの空き缶入れに缶以外のゴミが混入している事実が判明した。

当協会が定めている「グラウンド使用方法について」では、ゴミに関して以下の通り記述している。

【共通事項】

ゴミは、会場備え付けのゴミ箱を使わず、チームで責任を持って全て持ち帰る。
（施設の自動販売機で購入した缶やペットボトルを専用のゴミ箱に捨てる場合を除く。）

2020年度は1種加盟チーム代表者への周知徹底を再度行い、各チームメンバーに展開をしてもらい、それでも同じ現象が起こる様であるならば、次年度の代表者

会議まで改善策を検討することとした。

【1 種】 ① 2021年度ルール変更の件（スライディング禁止）

（シニア）

・シニア担当者からシニアリーグにおけるスライディング禁止の提案がされたが、どのケースにおいて反則とするのか？が不明瞭のため、禁止事項を文章にして再提出し、再度検討・協議することとした。

② Over50リーグ戦の件（ロードマップ）

・2022年度のOver50リーグ戦開幕を実施するにあたって、何をどうするのか？を引き続き検討・協議することとした。

【1 種】 特になし。

（社会人）

【2 種委員会】 ① 協会長杯スポンサー候補の見学の件（11/23）

（高校生）

・11/23に最終日となる本大会に、スポンサー候補の企業様に見学をしてもらうことを検討したが、コロナ禍において見送ることとした。またスポンサー候補の企業様には継続的に交渉を継続することとした。

【3 種委員会】 ① 協会長杯開催の件（12/24～27）

（中学生）

・加盟チームの諸事情も多々あるようであるが、協会として本大会の参加依頼を行うこととした。

【4 種委員会】 ① ライオンズカップの件（11/21・22・28・29）

（小学生）

・本年度から大会内容を変更する本大会が11/21から開催される。開会式には以下の理事に参加してもらうことを確認した。

孫、鈴木（和）、出来、鈴木（宏）、江藤、今泉

② 第3回 OSG カップの件（1/24）

・春の大会は中止となったが、1月の大会は予定通り開催することを確認。

③ トップアスリートふれあい事業の件（1/9）

・現在、スポーツ課担当者と連絡を取り合い参加人数および事業内容の確認等を調整しているとの報告を受けた。

【5 種委員会】 ① 協会長杯 組合せの件（12/19・20）

（女子）

・第一回目となる本大会の組合せを確認。

大会の一部を使用し、小学生へのフェスティバルを実施し、女子サッカーの普及も行うことを確認した。

【技術部】 ① 2021年度ナイター練習会の件
(3種・4種) ・毎週木曜日に開催しているナイター練習会の今後の在り方を検討するにあたり、本事業の指導実践をしている鶴飼先生にお越しいただき、現状の問題点・課題等を話していただき、また、A級ライセンスを受講中の鶴飼先生の指導に携わる想いも話してもらい、その意見を理事会での協議における参考とさせていただいた。現在、学校教育では教職員の働き方改革が進んでいる中、学校における部活動の在り方にも変化が見られ、将来的には縮小や廃止の方向へと進んでいる社会状況がある。また、高校年代においても子どもたちの学校の選択方法においても変化があり、高校の部活動の部員の確保においても大きな変化がみられることは否めない。
このような社会の変化、2・3種年代の学校部活動の在り方の変化の中において、当協会として「何できるのか？何をすべきなのか？」を侃々諤々の議論をした。本件はすぐに答えが出ないので、継続案件として終了した。

<5種委員会>
<技術部 3種>
<技術部 4種>
<競技部>
<審判部>
<総務部>
<その他>

以上

【競技部】 ① 社会人・シニアリーグ戦途中結果の件
(1種) ・担当理事が不在のため、次回へのベンディング事項とした。

【審判部】 ① 2021年度ルール変更の件（スライディング禁止）
・シニアのルール変更依頼に関し、審判部としては不明瞭なルール変更は受け入れられないとし、シニア理事に対し何がファールなのか？を明確にするよう依頼をした。

【総務部】 ① 仮決算の件
(総務・会計) ・新型コロナウイルスによる事業の中止・縮小・延期の年度において、上期の支出は例年より縮小した。9月の仮決算は約100万の益であったが、下期は予定通りの事業の実施と支出の増大はあるものの、今年度の決算は黒字見通しになる予測を確認した。
② 2021年度グラウンド予約の件
・各セクションおよび各事業の日程を最終確認したところ、5種：協会長杯の日程変更の依頼があり、これを調整することとした。

⑤ 報告事項：

<理事長> ・ユースフェスティバル情報交換の件（11/9）
・東三協会理事会の件（11/14）

<1種社会人>

<1種シニア>

<2種委員会> ・高校選手権（愛知県予選）の件

<3種委員会>

<4種委員会>

